



CHAPTER 1

Cisco IronPort Email Security Plug-in の準備

ここでは、次の項目を取り上げます。

- 「今回のリリースでの変更点」 (P.1-1)
- 「サポートされている構成」 (P.1-2)
- 「このマニュアルの使い方」 (P.1-3)
- 「Cisco IronPort Email Security Plug-in の概要」 (P.1-8)

今回のリリースでの変更点

このリリースでは、頻繁に使用される電子メールセキュリティプラグインを2つ (Cisco Encryption Plug-in および Cisco Reporting Plug-in) を組み合わせて使用します。Cisco Encryption Plug-in は電子メールプログラムからのメッセージの暗号化を、Cisco Reporting Plug-in はスパム、ウイルス、または誤って分類された電子メールの報告を可能にします。この2つのプラグインを組み合わせることにより、電子メールセキュリティプラグインに簡単にアクセスして変更できるようになります。また、電子メールセキュリティプラグインのインストールおよび更新プロセスが合理化されます。さらに、Cisco IronPort Email Security Plug-in には、Windows インストーラをベースにした標準インストーラが用意されています。このインストーラは、応答ファイルを使用したサイレントインストールなど、標準 Windows インストーラのコマンドライン オプションをサポートします。

サポートされている構成

次の設定がサポートされています。

Cisco IronPort Email Security Plug-in 7.1.x	Outlook 2003	Outlook 2007	Outlook 2010	Notes 6.x	Notes 7.x	Notes 8.0.x	Notes 8.5.x
XP 32 ビット	認定	認定	認定	認定	認定	認定	認定
XP 64 ビット	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合
Vista 32 ビット	認定	認定	認定	適合	適合	適合	認定
Vista 64 ビット	適合	認定	認定	適合	適合	認定	適合
Windows 7 32 ビット	認定	認定	認定	適合	適合	認定	認定
Windows 7 64 ビット	適合	認定	認定	適合	適合	適合	認定
Citrix	未サポート	未サポート	未サポート	未サポート	未サポート	未サポート	未サポート



(注) Cisco IronPort Email Security Plug-in には、Windows Installer 2.0 以降が必要です。

関連ドキュメント

Encryption Plug-in を使用するには、Cisco IronPort Encryption アプライアンスを実行し、Encryption Plug-in と連携するよう正しく設定する必要があります。Cisco IronPort Encryption アプライアンスの設定方法の詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- 『*IronPort AsyncOS for Email Encryption User Guide*』。このマニュアルでは、電子メールの暗号化の設定について説明しています。設定したプラグイン設定と連携する暗号化アプライアンスの設定方法を理解するのに役立ちます。

Cisco IronPort Email Security の動作についての理解を深めるために、電子メールをスパム、ウイルス、または非スパムとして分類する方法に関する基本情報を確認することを推奨します。詳細については、次のマニュアルを参照してください。

- 『*Cisco IronPort AsyncOS for Email Configuration Guide*』。このマニュアルでは、スパムおよびウイルスからの保護について説明しています。スパムおよびウイルス対策プラグインを採用することにより、SenderBase ネットワークの有効性を高めることができます。電子メールに「スパム」、「ウイルス」、または「非スパム」のマークを付けると、フィルタの有効性を高め、すべての Cisco IronPort アプライアンスのパフォーマンスを向上させることができます。

このマニュアルの使い方

このマニュアルは、Cisco IronPort Email Security Plug-in の機能について理解するためのリソースとしてご使用ください。マニュアルの内容は論理的な順序で構成されていますが、すべての章を読む必要はありません。目次および「[このマニュアルの構成](#)」(P.1-4) を読んで、ご使用の設定に関連する章を確認してください。

このマニュアルは、PDF 形式で電子的に配布されます。このマニュアルの電子バージョンは、Cisco IronPort カスタマー サポート ポータルで入手できます。また、アプライアンスの GUI で [Help] ボタンをクリックすると HTML オンライン ヘルプ ツールにアクセスできます。

このマニュアルの構成

第 1 章「[Cisco IronPort Email Security Plug-in の準備](#)」では、IronPort セキュリティ プラグインの概要について説明し、ネットワーク セキュリティ設定で主要機能および役割を定義します。最新リリースの新機能、その他の情報リソース、およびサポート問い合わせ情報について説明します。

第 2 章「[概要](#)」では、Reporting Plug-in および Encryption Plug-in について説明します。ここでは、各ツールの概要を示します。

第 3 章「[一括インストールの実行](#)」では、一括インストールの実行方法について説明します。応答ファイルの作成、インストールの実行、インストール前のファイルの変更の手順を示します。

第 4 章「[Cisco IronPort Email Security Plug-in for Outlook の設定および使用方法](#)」では、Cisco IronPort Email Security Plug-in for Outlook の設定手順について説明します。レポート プラグインおよび暗号化プラグインの設定手順も示します。

第 5 章「[Cisco IronPort Email Security Plug-in for Lotus Notes の設定および使用方法](#)」では、Cisco IronPort Email Security Plug-in for Lotus Notes の設定手順について説明します。レポート プラグインおよび暗号化プラグインの設定手順、Lotus Notes メール プログラムからプラグインを使用する方法も示します。

付録 A「[Cisco IronPort Systems, LLC ソフトウェア使用許諾契約書](#)」では、Cisco IronPort 製品のライセンス契約について詳しく説明します。

印刷時の表記法

書体	意味	例
AaBbCc123	コマンド、ファイル、およびディレクトリの名前。画面に表示される出力。	Please choose an IP interface for this Listener. sethostname コマンドは、IronPort アプライアンスの名前を設定します。
AaBbCc123	(画面に表示される出力に対する) ユーザ入力。	mail3.example.com> commit Please enter some comments describing your changes: [1]> Changed the system hostname
<i>AaBbCc123</i>	マニュアルのタイトル、新規用語、強調する用語、およびコマンドライン引数の場合、イタリック体のテキストは実際の名前または値のプレースホルダです。	『 <i>IronPort Quickstart Guide</i> 』をお読みください。 IronPort アプライアンスでは、発信パケットを送信するためにインターフェイスを独自に選択する必要があります。 Before you begin, please reset your password to a new value. Old password: ironport New password: <i>your_new_password</i> Retype new password: your_new_password

詳細情報の入手先

IronPort では、Cisco IronPort Email Security Plug-in について理解を深めるために次のリソースを用意しています。

IronPort 技術トレーニング

Cisco IronPort Systems 技術トレーニング サービスは、Cisco IronPort セキュリティ製品およびソリューションの評価、統合、導入、保守、およびサポートに必要な知識とスキルを得られるよう支援します。

次のいずれかの方法で Cisco IronPort 技術トレーニング サービスにお問い合わせください。

トレーニング：登録およびトレーニング全般に関するお問い合わせ先は次のとおりです。

- <http://training.ironport.com>
- training@ironport.com

認定：証明書および認定試験に関するお問い合わせ先は次のとおりです。

- <http://training.ironport.com/certification.html>
- certification@ironport.com

ナレッジベース

次の URL から Cisco IronPort カスタマー サポート サイトの Cisco IronPort ナレッジベースにアクセスできます。

<http://www.cisco.com/web/ironport/knowledgebase.html>



(注)

サイトにアクセスするには Cisco.com のユーザ ID が必要です。Cisco.com のユーザ ID をお持ちでない場合は、

<https://tools.cisco.com/RPF/register/register.do> で登録できます。

ナレッジベースには、Cisco IronPort 製品に関するトピックについて豊富な情報が用意されています。

一般に、項目は次のカテゴリのいずれかに分類されています。

- **手順**：手順の項目では、Cisco IronPort 製品を使用して何かを実行する方法について説明します。たとえば、アプライアンスのデータベースをバックアップおよび復元する手順を示します。

- **問題と解決策**：問題と解決策の項目では、Cisco IronPort 製品の使用時に発生する可能性があるエラーや問題に対処します。たとえば、製品の新しいバージョンにアップグレードしたときにエラー メッセージが表示された場合の対処方法を示します。
- **参考資料**：参考資料の項目では、特定のハードウェアに関連するエラーコードなどの情報を一覧表示します。
- **トラブルシューティング**：トラブルシューティングの項目では、Cisco IronPort 製品に関連する一般的な問題を分析し、解決する方法について説明します。たとえば、DNS で問題が発生した場合に実行する手順を示します。

シスコ サポート コミュニティ

シスコ サポート コミュニティは、シスコのお客様、パートナー、および従業員のオンライン フォーラムです。電子メールおよび Web セキュリティに関する一般的な問題や、特定のシスコ製品に関する技術情報について話し合う場を提供します。フォーラムにトピックを投稿して質問したり、他のシスコ ユーザや Cisco IronPort ユーザと情報を共有したりできます。

シスコ サポート コミュニティには次の URL からアクセスできます。

<https://supportforums.cisco.com>

Cisco IronPort カスタマー サポート

本サポートは、1 年中いつでも電話、電子メール、またはオンラインで請求できます。Cisco IronPort カスタマー サポートのサービス レベル契約の詳細については、サポート ポータルをご覧ください。

カスタマー サポートの営業時間外に緊急のサポートを必要とする重大な問題を報告する場合は、次のいずれかの方法で Cisco IronPort にご連絡ください。

米国フリー ダイアル：1 (877) 646-4766

サポート サイト：<http://www.cisco.com/web/ironport/index.html>

サポートをリセラーまたは別のサプライヤから購入された場合、製品のサポートについてはそのリセラーまたはサプライヤに直接お問い合わせください。

サードパーティ コントリビュータ

IronPort AsyncOS に含まれているソフトウェアの中には、FreeBSD, Inc.、Stichting Mathematisch Centrum、Corporation for National Research Initiatives, Inc.、およびその他のサードパーティ コントリビュータのソフトウェア使用許諾契約の条件および通知に基づいて配布されているものがあり、これらの条件はすべて IronPort ライセンス契約に組み込まれています。

契約の全文については、次の URL を参照してください。

https://support.ironport.com/3rdparty/AsyncOS_User_Guide-1-1.html

IronPort AsyncOS 内のソフトウェアの一部は、Tobi Oetiker 氏の書面による明示的な同意を得て、RRDtool をベースにしています。

このマニュアルの一部は、Dell Computer Corporation の許可を受けて複製されています。このマニュアルの一部は、McAfee, Inc. の許可を受けて複製されています。このマニュアルの一部は、Sophos Plc の許可を受けて複製されています。

Cisco IronPort Email Security Plug-in の概要

Cisco IronPort Email Security Plug-in は、Outlook または Lotus Notes 電子メールプログラムにレポートと暗号化のメニューをインストールします。レポートプラグインを使用すると、受信したメールのタイプについてフィードバックできます (スパム、フィッシング、ウイルスメールの報告など)。暗号化プラグインを使用すると、ツールバーに [Encrypt Message] ボタンが表示されます。このボタンにより、電子メールプログラムから暗号化された電子メールを送信できます。

Cisco Security Plug-in をインストールすると、Outlook メールクライアントまたは Lotus Notes メールクライアントのコンポーネントがイネーブルになります。この単一のインターフェイスにより、エンドユーザはシームレスに問題のある電子メールを報告したり、電子メールプログラムから暗号化された電子メールを送信したりできます。これらのプラグインを組み合わせると、インストールが簡単になり、ユーザが変更できる単一のインターフェイスが提供されます。

レポートプラグインおよび暗号化プラグインは、ツールバー ボタンと右クリック コンテキスト メニューを使用してフィードバックおよび暗号化されたメッセージを送信できる便利なインターフェイスです。レポートプラグインを使用してメッセージを報告すると、メッセージが送信されたことを示すダイアログボックスが表示されます。暗号化プラグインを使用すると、電子メールメッセージのメニューバーに [Encrypt Message] ボタンが表示されます。送信者はこのボタンを使用して、メッセージが企業から送信される前に、暗号化されてセキュリティ保護されるメッセージに簡単にマークを付けることができます。暗号化プラグインの機能は、暗号化ライセンスがある Cisco IronPort Email Security アプライアンスがあり、正しく設定されているかどうかによって異なります。